知っちょる？

災害ボランティア活動

「災害ボランティア活動」とは？

被災住民の生活の復旧・復興支援を目的に、自発的な意思による活動で、専門的な知識・経験を問わず、各人の能力を生かしながら行うボランティア活動をいいます。

被災現場で行う活動

被災家屋内の片付け、炊き出し、被災者の心のケアなど

床下の泥だし
（平成 26 年８月６日豪雨災害・和木町）

家屋内の掃除
（平成 26 年８月６日豪雨災害・岩国市）

炊き出しの様子
（平成 26 年８月６日豪雨災害・和木町）

被災地に来たボランティアの活動を支援する活動

災害ボランティアセンターの運営など
・受付　・資材管理（物資・配車など）
・総括（庶務、情報発信など）・安全管理（衛生面など）

活動から戻ってきたボランティアに飲み物を渡す様子
（平成 25 年７月 28 日豪雨災害・萩市）

災害ボランティアの受付
（平成 26 年８月６日豪雨災害・和木町）

被災地の外から被災地を支援する活動

災害義援金、支援金、
救援物資の送付など

県内外から届く救援物資

災害ボランティアに行く前に

1　被災地の情報を集めておきましょう

※災害発生時は、山口県庁、山口県社会福祉協議会及び被災地社会福祉協議会のホームページ等から被災状況や災害ボランティア募集状況等の情報収集をすることができます。

Check Point!

- □ 災害ボランティアの募集や災害ボランティセンター設置を確認しましょう。
- □ 被災地によっては一定の地域外からの災害ボランティアの参加を望まないところもあるため、まずは被災地の災害ボランティア募集状況を確認しましょう。
- □ 被災地の状況（災害規模、二次災害の危険性等）を確認しましょう。
- □ 被災地までの移動手段、ルートを確認しましょう。
  （車で移動する場合は、被災地近辺の道路通行止めの情報や駐車場の有無など）

2　必需品をそろえておきましょう

・被災地へ向かう際には、被災地に負担をかけないように、水・食料・常備薬・服・宿泊場所などは自分で用意・確保して出かけましょう。
・活動の装備は「多すぎず・少なすぎず」が原則です。
・平常時には簡単に調達できるものでも、災害時には調達できない場合が多くあります。

こんなボランティアは困ります！

ストレスを発散するために来ている人など…

自分勝手ボランティア

短パン、スカート、ビーチサンダル…

観　光ボランティア

弁当なし、着替えなし、金もなし…

手ぶらボランティア

3　自分の体調をよく確認しておきましょう

無理を押しての災害ボランティア活動への参加は被災者やボランティア仲間の迷惑にもなりかねません。自分の体調と相談して、くれぐれも無理のない参加と活動を心がけてください。

TOPIC!　災害ボランティア活動を知るために…

・普段から市町社会福祉協議会や様々な団体が実施する災害ボランティア活動に関する研修会や講演会などに参加して活動内容等について知りましょう。
・災害ボランティア活動に関する情報が収集できるホームページの一例

- 内閣府防災ボランティア　http://www.bousai-vol.go.jp/
- 助け合いジャパン　http://tasukeaijapan.jp/
- 全国社会福祉協議会　被災地支援・災害ボランティア情報　http://www.saigaivc.com/

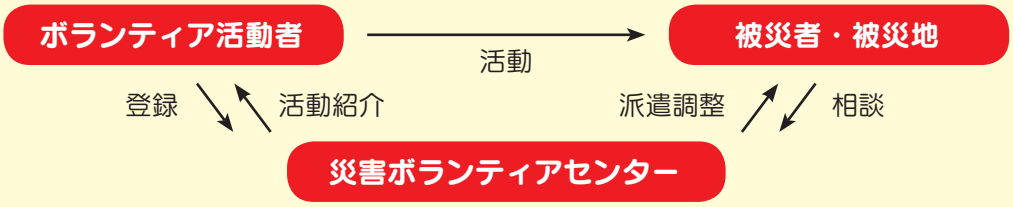
※一部の市町社会福祉協議会では普段から災害ボランティア登録を受け付けています。

災害ボランティアセンターとは？

災害時に、被災地の社会福祉協議会やボランティア団体、市町行政によって設置されます。

手助けをしてもらいたい「被災者」と被災者の手伝いをしたい「災害ボランティア」をつなぐところです。災害ボランティアをしたいと思う人が個人個人でバラバラに被災地を訪れると、被災地は混乱します。被災地での災害ボランティア活動に参加するときは、まず、事前に調べておいた現地の災害ボランティアセンターを訪問しましょう。

「ボランティア活動者」「被災者・被災地」「災害ボランティアセンター」の相関イメージ図



～ 一般的な災害ボランティア活動の１日の流れの例 ～

時間	内　　容
8：30	○災害ボランティアセンター受付 ・ボランティア登録用紙に住所・名前・連絡先などを記入します。 **・ボランティア活動保険に登録します。** ○マッチング ・被災者の手伝ってほしい活動を紹介してもらい、活動内容や活動先を決めます。 ○オリエンテーション ・活動グループのリーダーを決めます。 ・センターのスタッフが被災者支援の目的、ボランティアの心得、活動内容、活動中の注意などの確認を行います。 ○資材の準備 ・活動に必要な資材を受け取ります。 **活動場所へ移動（徒歩や車両）**
9：00～ 12：00	**午前の活動**
12：00～ 13：00	昼食休憩
13：00～ 15：00	**午後の活動**
	災害ボランティアセンターに戻る ○消毒 ・手洗い、うがい、消毒等を行います。 ○活動報告 ・グループのリーダーが活動報告を行います。
16：00	解散

★受付でボランティア活動保険に加入する

《ボランティア活動保険》

日常のボランティア活動に比べ、よりリスクが高いのが災害ボランティア活動です。自分自身のけがだけでなく、心ならずも他のボランティアや被災者にけがをさせたり、物を傷つけたりすることもあります、それらを保障するためにも、ボランティア活動保険には必ず加入しましょう。災害ボランティアセンターの受付窓口では、受付時に加入の有無の確認を行っていることが多いので、未加入の場合は、そこで加入手続きを行いましょう。

詳しくは最寄りの社会福祉協議会にお問い合わせください。

※ボランティア活動保険はお近くの社会福祉協議会でいつでも加入することができます。（保険の掛け金については数百円程度です）被災地の負担をかけないためにも事前に加入しておくことをおすすめします。

TOPIC! 山口県における近年の災害の発生状況及びボランティア活動者数

災害名称	被災地	ボランティア活動者数
平成21年7月21日豪雨災害	山口市、防府市	9,048 人
平成22年7月15日大雨災害	美祢市、山陽小野田市	3,123 人
平成25年7月28日大雨災害	萩市、山口市、阿武町	11,385 人
平成26年8月　6日大雨災害	岩国市・和木町	2,588 人

災害ボランティア活動経験者の声

氏　名	H・S さん（会社員）	活動場所	岩国市（平成26年８月６日大雨災害）

以前に一度、被災地でのボランティア活動に参加したこともあり、災害が発生した時には、少しでもお手伝いができればと考えていました。この度は、マスコミ報道やホームページを見てボランティアの募集をしていることを知り、活動に参加することになりました。

現地での主な活動は、生活空間の確保を優先とした、家の中・庭の泥出しの作業でした。一日を通して、土砂を土嚢袋に詰め、一輪車で運びました。前回・今回の活動を通して感じたことは、決して自分本位にならず、常に被災された方の立場に立って活動することが大切であるということでした。また、次に来られるボランティアの方のことも考え、ゆっくりでも、丁寧で着実な無理のない活動が望ましいと思います。ボランティア活動をさせていただくことで、自分を見つめ直す貴重な時間を持つことができました。

氏　名	O・T さん（民生委員・児童委員）	活動場所	和木町（平成26年８月６日大雨災害）

昨年夏、地元瀬田地区が災害に遭い、和木町社会福祉協議会から災害ボランティアへの参加の連絡を受け、活動に参加することになりました。

活動内容は、災害ボランティアセンターで被災者の方や、活動を終えて帰って来られるボランティアさんに飲み物やおしぼりを渡すことでした。皆さんが暑さの中作業をし、汗や泥に塗られて帰って来られる姿に、少しでもさっぱりと気持ち良くとの思いで、いつでも冷たいものが出せるようにと準備をしました。手洗いなど終わった時に、「お疲れ様でした。」「ありがとうございました。」と、感謝とお礼の気持ちでおしぼりを手渡したときの、「気持ち良かったです。」のひと言に、この活動に参加できて良かったと喜びを感じました。

災害ボランティアは力仕事だけではありません。やさしい気持ちがあれば、必ずだれにでも出来る活動があります。是非一緒に災害ボランティアに取り組んでいきましょう。

氏　名	N・C さん（大学生）	活動場所	山口市阿東地区（平成25年７月28日大雨災害）

大学で災害ボランティア団体に所属しており、大雨災害を受けて何かできることはないかと考えていた際に、大学の先生から声をかけていただいたことがきっかけで参加しました。活動場所まではボランティアセンターから出されるバスで移動しました。

活動内容は主にスコップ、バケツ等を使っての民家の庭や周辺の泥だし、屋内の掃除でした。力仕事が多かったですが、リーダーの方がこまめに休憩をとってくださったので、体調を崩すことなく活動を終えることができました。一緒に活動した仲間同士の声かけ、そしてなにより現地の方の“ありがとう”の言葉と笑顔が嬉しかったです。

まずは自分にできることを見つけ、行動することが大切です。災害ボランティアを通して得た経験はとても大切なものになると思います。

他にも、職場の仲間と参加した社会人、友達と一緒に参加した高校生など、個人・団体問わず多くの方に災害ボランティア活動に参加していただいています。災害ボランティア活動は力仕事だけではありません。誰にでもできる活動が必ずあります。このリーフレットをきっかけに少しでも災害ボランティア活動に興味を持っていただけたら幸せます。

災害ボランティア活動に関するお問い合わせ先

社会福祉法人　山口県社会福祉協議会

〒753－0072　山口県山口市大手町９－６（ゆ～あいプラザ山口県福祉会館内）

TEL.083－924－2828　　FAX.083－924－2847

e-mail：chiiki@yg-you-i-net.or.jp　　HP：http://www.yamaguchikensyakyo.jp/

※災害ボランティアについて、もっと詳しく知りたい方は山口県社会福祉協議会ホームページ内の「山口県社会福祉協議会　資料・報告書等」に掲載しています「災害ボランティアハンドブック　平成23年３月」をご覧ください。